

年間授業計画

高等学校令和4年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科： 国語 科目： 言語文化 単位数： 2 単位

対象学年組： 第1学年1組～6組

教科担当者：（い組：高橋）（ろ組：山口）（は組：小池）（に組：市川）

使用教科書：（大修館書店「新編言語文化」）

科目の目標

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】			【学びに向かう力、人間性等】					
基礎的な言語知識を身につけさせる。		言語感覚を磨き、適切かつ効果的に表現する能力を養わせる。			進んで表現することで、国語力の向上を図る態度を育てる。					
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		話・聞	書	読						
1 学 期	単元：物語を受け継ぐ 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品の背景等との関係を踏まえて、内容の理解を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に興味をもち、登場人物の心情の変化をとらえさせる。	・小説の構成をとらえ、登場人物の心情の変化を読み取らせる。 ・元になった古典作品との比較をふまえて、内容の解釈を深める。 芥川龍之介「羅生門」	○	○	○	【知識及び技能】 漢字の読み書きに慣れ、文の中で使っている。 文脈の中での文章の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の背景等との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 異なる時代の作品と読み比べ、比較しながら内容の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に興味をもち、小説の構成や登場人物の心情の変化をとらえようとしている。 元になった古典作品との比較に興味を持っている。	○	○	○	25
	単元テスト			○	○		○	○		1
2 学 期	単元：古文に親しむ 随筆を楽しむ 【知識及び技能】 古典を読むために必要なきまり、表現について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開を的確にとらえさせる。 作品に表れるものの見方をとらえさせた上で、内容を解釈させる。 【学びに向かう力、人間性等】 古文を読むことに興味を持たせる。 登場人物の行動や心情を読み取らせる。	・古文の読みに慣れ、内容を正確に読み取らせる。 ・児と僧たちの行動、心情の移り変わりを読み取らせる。 ・作者のものの見方や感じ方について、自分の考えをもたせる。 宇治拾遺物語「児のそら寝」 徒然草「奥山に猫またといふもの」	○	○	○	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要なきまり、古典特有の表現等について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 古文を読むことに興味を持ち、積極的に読みに慣れようとしている。登場人物の行動や心情を読み取ろうとしている。	○	○	○	11
	単元テスト			○	○		○	○		1
	単元：表現を味わう 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の特色について考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 作品の特徴的な表現に興味を持たせ、登場人物の関係や心理を読み取らせる。	・文学作品の描写や会話、特徴のある表現を味わい、登場人物の人間関係や心理を読み取らせる。 川上弘美「水かまきり」	○	○	○	【知識及び技能】 文脈の中での文章の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味を持ち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	○	○	○	15
	単元テスト			○	○		○	○		1
3 学 期	単元：漢文に親しむ 現代に生きることば 【知識及び技能】 日本の言語文化と外国の言語文化の関係について理解させる。 古典を読むためのきまり、特有の表を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開を的確にとらえさせる。 作品に表れるものの見方をとらえさせた上で、内容を解釈させる。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文を読むことに興味を持たせる。「蛇足」で語られている教訓の意味を理解し、自らに還元させる。	・漢文の訓読のきまりを理解させる。 ・「蛇足」で語られている教訓の意味を理解させる。 戦国策「蛇足」	○	○	○	【知識及び技能】 我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 古典を読むために必要なきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえている。 作品の内容を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 漢文に興味をもち、漢文を読む学習に意欲的に取り組み、理解を深めようとしている。	○	○	○	15
	単元テスト			○	○		○	○		1
									合計	
									70	

年間授業計画

高等学校令和4年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科： 国語 科目： 現代の国語 単位数： 1 単位
 対象学年組： 第1学年1組～6組
 教科担当者： (い組：山口) (ろ組：高橋、新井) (は組：渡邊、長谷川) (に組：小池、市川)
 使用教科書： (大修館書店「新編現代の国語」)
 科目の目標

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】			【学びに向かう力、人間性等】				
基礎的な言語知識を身につけさせる。		言語感覚を磨き、適切かつ効果的に表現する能力を養わせる。			進んで表現することで、国語力の向上を図る態度を育てる。				
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 時 数
		話・聞	書	読					
1 学 期	単元：ことばをひらく 【知識及び技能】 語彙を増やし言葉や語句の意味が分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において内容を理解し、筆者の主張を読み取らせる。発音や聞き方に注意して話したり聞いたりできるようにする。読みやすい字で丁寧に書けるようにする。 声量や速さ、間、強弱などを工夫して音読できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 コミュニケーション能力を向上させる意欲を養う。「話す・聞く」「書く」「読む」それぞれの活動に取り組む意欲を養う。	・語句と漢字を習得させる ・構成をつかませる ・筆者の考えを読み取らせる 鴻上尚史「コミュニケーションは技術だ」			○				4
	・発音や聞き方のポイント ・丁寧な字を正確に書かせる ・声量や速さ、間、強弱を工夫させる 「ことばの準備体操」		○	○					8
	単元テスト			○	○				1
2 学 期	単元：わかりやすく説明する 【知識及び技能】 語彙を増やし言葉や語句の意味が分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類をふまえて段落構成に着目しながら、筆者の主張を読み取らせる。 【学びに向かう力、人間性等】 わかりやすい説明をするための工夫に興味をもたせる。	・語句と漢字を習得させる。 ・説明の仕方に注意して読ませる。 ・接続表現に注意して読ませる。 山極寿一「人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか」			○				5
	単元テスト			○	○				1
	・語句と漢字を習得させる。 ・接続表現に注意して読ませる。 ・問題提起とその答えを意識して文章を読ませる。 稲垣栄洋「ナンバーワンか、ナンバーワンか」			○					8
3 学 期	単元：聞く力を育む 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴が分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、話の内容や表現の仕方に注目しつつ、聞き取った情報を整理できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 インタビューの学習に興味をもたせる。	・必要な情報を相手から引き出す方法を理解させる。 ・質問をしながら相手の発言を聞く。 ・聞き取った情報を活用するためのメモをとる。 「ミニインタビューをしよう」			○				8
	単元テスト			○	○				1
									合計
									35